

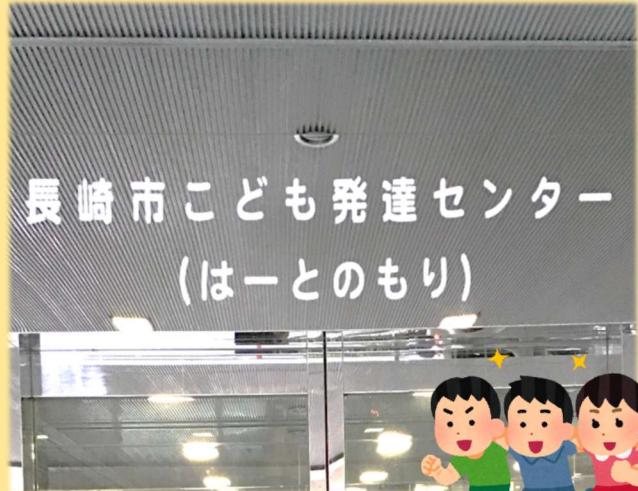
# 第49号 もりまち通信

2025  
秋

社会福祉法人 長崎市社会福祉事業団

ハートセンターだより

令和7年10月1日 長崎市こども発達センター開設！



近年、発達に不安を抱える子ども達が増え、長崎市障害福祉センターにも多くの方が相談、診察、療育等に来られています。そのような状況に対応するため、専門職員の増員や施設改修などの環境整備を行い、子ども達の発達を支援する体制は年々充実してきました。大きな課題であった小児科の診療待機も、最長1年以上あったものが、今では半分程度まで短縮することができます。

また、児童発達支援センター「さくらんぼ園」でも、職員体制の充実を図り、地域障害児支援体制強化事業の実施や保育所等訪問支援事業を開始するなど、地域障害児支援の中核的役割を果たしています。

このような状況を受け、長崎市では、当センターが、障害児の福祉・医療の拠点としての機能を有することを対外的に明確に示し、発達に不安のある子ども達やその保護者の皆さんのが気軽に訪れることができるよう、当センターのこども部門に「長崎市こども発達センター」という名称を付けて、去る10月1日に開設しました。また、より一層親しまれるように、当センターの職員を含む利用者の皆さんから愛称を募集し、「はーとのもり」と決まりました。これは、「子ども達の個性が芽を出し、森のように伸び伸びと成長できる場所になってほしい」という想いを込めたものです。

また、こども部門だけでなく、障害福祉センターの大人の部門でも、多くの皆さんにご利用いただけるような企画を考えるなど、事業の充実を図ってまいりたいと考えております。

心身に障害のある皆様、発達に不安のある子ども達や保護者の皆様が、「長崎市障害福祉センター」並びに「長崎市こども発達センター」を、より安心して、お気軽にご利用いただけるよう職員一同努めてまいりますので、これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

長崎市社会福祉事業団 理事長 武田

たけだ としあき 敏明

# 長崎市障害福祉センターが新体制になります！

長崎市障害福祉センターは、令和7年10月1日から業務の質の向上や連携強化、専門性を高めるために、「大人部門」と「こども部門」を大きく分けての体制となりました。大人部門はこれまで同様に、相談支援や活動支援、機能訓練等、主に大人に対する支援を中心に行います。

「こども部門」を「長崎市こども発達センター（愛称：はーとのもり）」とし、こどもに関する支援がより円滑に連携しやすい体制となります。

今後も皆様に安心してご利用していただけるセンターを、職員一同、目指してまいります。

## 大人部門(支援課)



### 相談支援班

#### 相談支援

当センターの機能訓練やA型センター利用者への相談支援、地域で生活する方の一般相談、計画相談等を行っています。皆さまが地域で安心、安全に生活できるよう支援していきます。

#### 就労支援

様々な障害をお持ちの皆さまの「働きたい」「社会に出たい」という希望に応じられるようにお話を伺い、具体的に提案させていただいております。まずは気軽にお話を来られませんか。

### 機能訓練班

地域生活を営む上で、身体機能・生活能力の維持・向上等のため、一定の支援が必要な障害のある方に対して、専門スタッフによるリハビリテーション、生活等に関する相談、及び助言などの支援を行う障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスです。利用される方のニーズをもとに個別の支援計画書を作成し、その方らしい自立した生活や社会参加を支援していきます。



スポーツや文化活動、また復職や就労などのニーズがある方の自立を支援しています。  
お気軽にご相談ください。

### 活動支援班



当センターには、プール、体育室などの運動施設や研修室、視聴覚室（カラオケ）、調理訓練室、図書室、展示ホール等の文化・教養の施設があります。これらの施設を利用して、障害のある方の地域生活を支援し、生きがいのある生活をサポートします。

活動の一環として、様々な講座も企画しております。各種講座の案内は、センター内、ホームページ、広報誌にも掲載しておりますのでご確認ください。

障害のある方は、原則無料で利用することができます。詳細を確認されたい方は、活動支援班まで、いつでもご相談ください。

## こども部門

# 長崎市こども発達センター

## 「愛称：はーとのもり」



はーとのもりのロゴ決定！

### 4階 診療所

診療所には、整形・リハビリテーション科、小児科、リハ療育科があります。

整形・リハビリテーション科、小児科では主に各専門医が発達に不安のあるお子さんに対して、診断・治療を行っています。リハ療育科では、医師の指示のもと理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・臨床心理士（公認心理師）による評価・療育を実施し、必要に応じてグループ活動を行っています。また、ご家族や地域への支援活動も実施しています。



### 2階 さくらんぼ園

児童発達支援センターさくらんぼ園では、発達に気になるところやつまずきのある就学前のお子様を対象に、お子様だけで日々通園する「単独通園」と、親子で週1回通園する「親子通園」の発達支援を行っています。また保育所等訪問支援事業「さくらの木」では、お子様が通う保育園・幼稚園等での支援を実施しています。他にも「地域支援研修会」や親子教室を開催し、地域の保育園・幼稚園等や通所支援事業所との連携を大切にしながら、より良い支援を目指しています。



### 1階 こども支援課

当センターの発達外来や小児整形の診察のご相談、医療・福祉の制度のご案内などを行っています。

また、地域の保育園等や学校、福祉の事業所等とも連携を取りながら、お子様の支援を行っています。

最近は、保護者からお子様の発達に関する相談の件数が増えております。ひとつひとつ丁寧に相談対応ができるように心がけています。



# ハートセンター文化祭

## ～こころのバリアフリー～

開催日時：令和7年11月16日（日） 9:30～

場所：もりまちハートセンター（障害福祉センター）

歴史文化博物館  
とのコラボ

作品展示



川原 珠美 さん  
(高橋流 津軽三味線奏者)

ステージゲスト



山王保育園  
(浦上くんち 奉納踊り)

ワークショップ

カフェ

マルシェ

楽しいことが盛りだくさん！！

参加型コラボダンス

ぜひ来てください♡

## Heart Center Headline News

MEDICAL BODY DESIGN 株式会社様  
よりバスケットボールを5個、寄贈を賜りました。  
今後、車いすバスケットボール教室等で大切に  
使用させていただきます。  
この度はありがとうございました。



発行：社会福祉法人 長崎市社会福祉事業団 広報委員会

住所：〒852-8104 長崎市茂里町2-41

TEL：095-842-2525 FAX：095-842-2568

ホームページURL：<http://www.nc-swc.or.jp>

発行日：令和7年11月1日

↓HPはこちら↓

